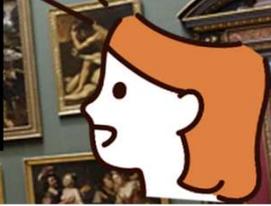
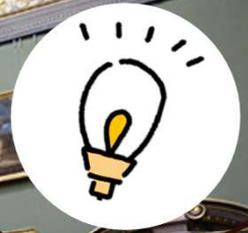


ヨコハマトリエンナーレ YOKOHAMA TRIENNALE の過去と未来



講座

- ・日時：令和5年1月28日（土）午後2時から4時まで
 - ・会場：中央図書館 地下1階ホール
 - ・定員：70名（先着順）
- ※オンラインでの受講はできません。

★参加申込方法等、詳細は裏面へ



Photo by KATO Hajime

きむら えりこ

講師：木村 絵理子氏

横浜美術館 主任学芸員

／ヨコハマトリエンナーレ2023・学芸統括

横浜で2001年より3年に一度開催される現代アートの国際展であるヨコハマトリエンナーレ。2回目の2005年展より継続的に展覧会企画に関わってきた講師が今までのことや、次回展の計画などを紹介します。

講師略歴：

木村 絵理子（きむら えりこ）氏

横浜美術館 主任学芸員／ヨコハマトリエンナーレ2023・学芸統括

現代美術や写真の展覧会を企画するほか、国内外の雑誌等へも寄稿。横浜トリエンナーレには2005年展より携わる。近年の主な展覧会企画に、「HANRAN: 20th-Century Japanese Photography」（ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ、2019）、「昭和の肖像：写真でたどる『昭和』の人と歴史」（2017）、「BODY/PLAY/POLITICS」（2016）、「蔡國強：帰去来」（2015）、「奈良美智：君や僕にちょっと似ている」展（2012）、「高嶺格：となくてよくみえない」展（2011）、「束芋：断面の世代」展（2009-10）ほか。この他、關渡ビエンナーレ・ゲストキュレーター（2008、台北）、釜山Sea Art Festivalコミッショナー（2011）など。

主催：横浜市中心図書館 協力：横浜美術館





参加申込方法

令和4年12月14日（水）午前9時30分から受付開始

1 HP 【URL】 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/library/shirabemono/library_school/r404libraryschool.html

2 電話 【045-262-7336】

3 中央図書館3階カウンター

申込時に「講座名、氏名、電話番号」をお知らせください。
手話通訳等をご希望の方は、
令和5年1月19日（木）午後5時までにお申出ください。



注意事項

※申込時にご記入いただいた個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、申込受付及び講座の中止等、連絡の必要が生じた場合にのみ利用します。
※当日ご自宅等で検温し、37.5度以上の発熱、暑苦しさなどの症状がある方、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。また、当日はマスクの着用、手指消毒にご協力ください。
※急な災害や新型コロナウイルス感染症の状況により、やむを得ず開催を中止する場合や会場参加の人数を減らす場合は、ホームページ等でお知らせするほか、申込時にご記入いただいた連絡先にご連絡します。



横浜市中央図書館へのアクセス

所在地：西区老松町1

交通機関：JR・市営地下鉄桜木町駅から徒歩10分
京急線日ノ出町駅から徒歩5分

開館時間：火曜日～金曜日 午前9時30分～午後8時30分
土・日・月・祝休日 午前9時30分～午後5時



「ヨコハマライブラリースクール」とは？

ヨコハマライブラリースクールは、人と出会い、本と出会い、知識を深める「学びの場」です。毎回、様々な分野の最先端で活躍する講師が、質の高い研究成果や知識をやさしい言葉で解説します。あわせて、当館所蔵資料からテーマにあった本を司書をご紹介します。

教養講座



学術分野で最先端の研究成果を学ぶ「教養講座」。ロゴマークは、教養を学ぶことで形成される「人生の指針（光）」を照らす灯台をイメージしています。

2つのシリーズがあります。

法律や医療・健康など生活上の課題解決に役立つ知識を学ぶ「実用講座」。ロゴマークは、「解決」に向かって、大海に漕ぎ出す船をイメージしています。

実用講座



人と出会い、本と出会い、知識を深める「学び」を図書館から。

ヨコハマライブラリースクール

YOKOHAMA

教養講座

Library School

